福山市

当初設計

2026年度

箱田徳田2号線外1路線

福山市　神辺　町　地内

道路転落事故防止工事　実施設計書

	当初設計	
工事概要	工事延長　L=259.7m 転落防止柵設置　L=249.2m 管理用出入口　N=10箇所	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、道路転落事故防止工事（箱田徳田2号線外1路線）に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和8年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第6節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　施工条件

第1節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節　熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6 積算方法は次のとおりとする。
（1）補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第3章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節　福山市週休２日適用工事について

本工事は、福山市週休２日適用工事の実施について対象外とします。

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	70 福山市
単価適用日	00-08.10.01(0)
諸経費体系	1 公共(一般)

	当世代	前世代
工種	04 道路改良工事	
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)	
復興補正区分	00 補正なし	
週休補正区分	00 補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	
冬期補正係数	00 補正なし	
緊急工事区分	00 通常工事 ０％	
前払金支出割合区分	00 補正無し	
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路維持	1	式			Y1G01　レベル1
防護柵工	1	式			Y1G0105　レベル2
防止柵工	1	式			Y1G010502　レベル3
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】		m			Y1G01050205レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色	249	m			SS000145　00 単第0 -0001　表
支柱のみ Φ60.5*3.2*1329	5	本			F0000000007 00
支柱加算（100㎜）	6	本			F0000000006 00
管理用出入口	1	式			Y4999　レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管理用出入口 W=1.0m	9	箇所			V0001 00 単第0 -0002 表
管理用出入口 W=1.5m	1	箇所			V0002 00 単第0 -0003 表
足掛け金物	1	式			Y4999 レベル4
足掛金物取付工	10	本			S6578 00 単第0 -0004 表
コンクリート削孔	1	式			Y4999 レベル4
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径90㎜以上100㎜未満 削孔深さ200㎜以上400㎜未満	114	孔			SPK26040116 00 単第0 -0005 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0124 レベル2
運搬処理工	1	式			Y1G012416 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1G01241601レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	0.1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0006 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1G01241602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	0.2	t			T9005 00
仮設工	1	式			Y1G0126 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1G01262101レベル4
交通誘導警備員B	31	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費　内訳表

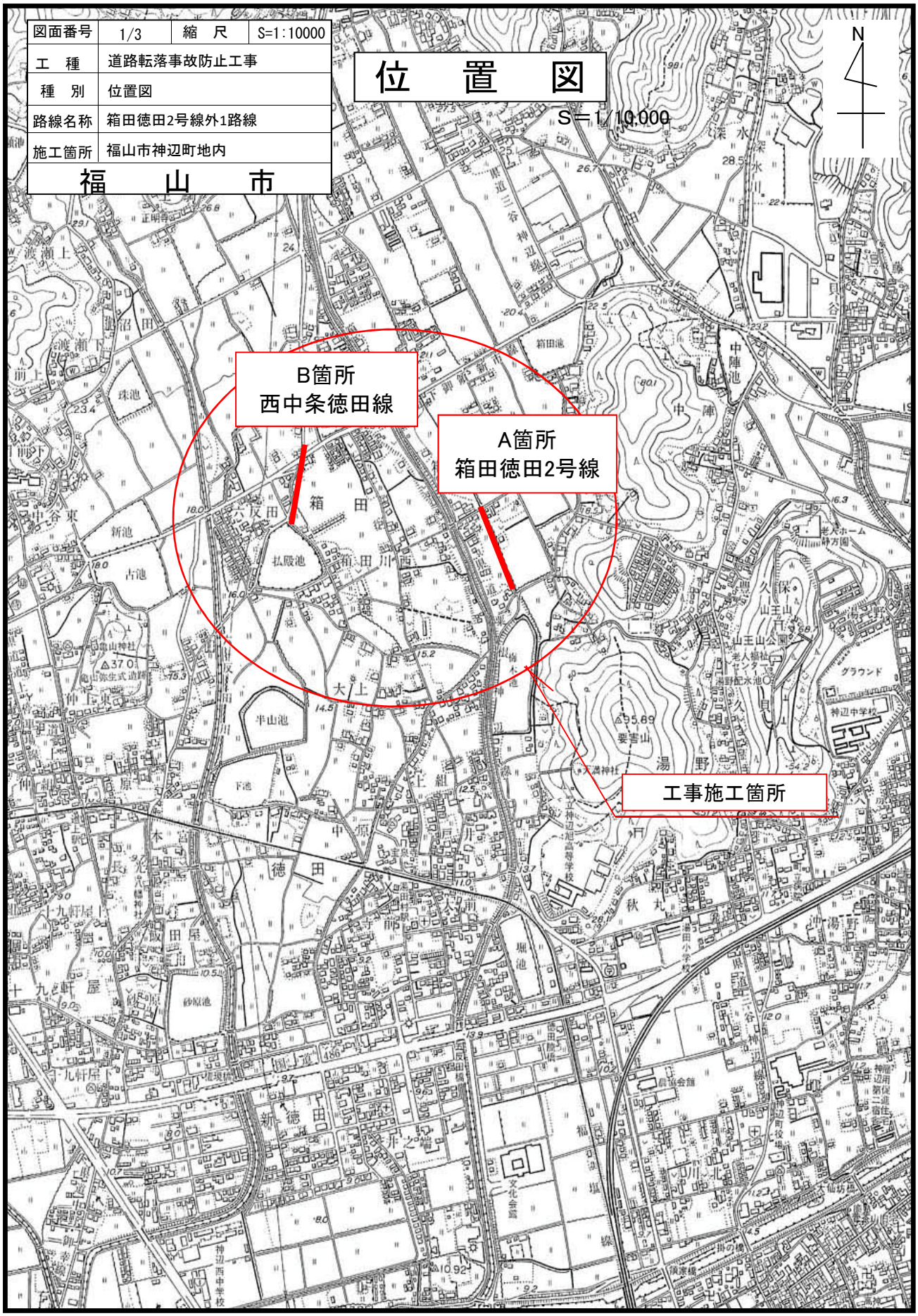
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1/3	縮　尺	S=1:10000
工　種	道路転落事故防止工事		
種　別	位置図		
路線名称	箱田徳田2号線外1路線		
施工箇所	福山市神辺町地内		

福　山　市

位　置　図

S＝1/10,000



A箇所　箱田徳田2号線

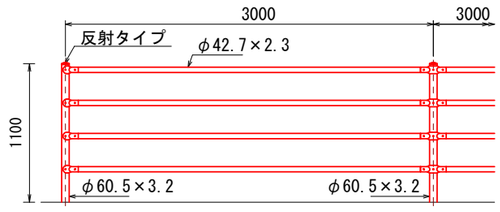
平面図　S=1/1000

湯田-9



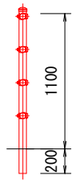
構造図

転落防止柵(H=1.10m)　S=1/50

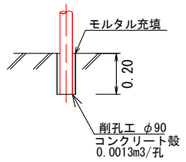


設計条件
　設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のＰ種に基づく。
備考
　外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。

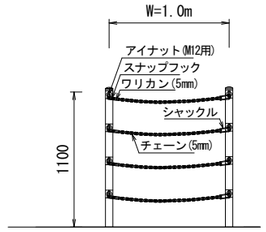
Co建込（W）S=1/50



削孔工詳細図　S=1/30



管理用出入口　S=1/50

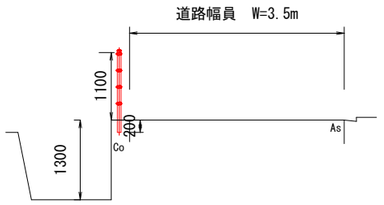


管理用出入口

種別	単位	数量
アイナット（ステンレス製）	個	8
スナップフック（ステンレス製）	個	4
ワリカン（ステンレス製）	個	4
シャックル（ステンレス製）	個	4
ステンレスチェーン	m	0.9*4

標準横断図　S=1/100

A-A'



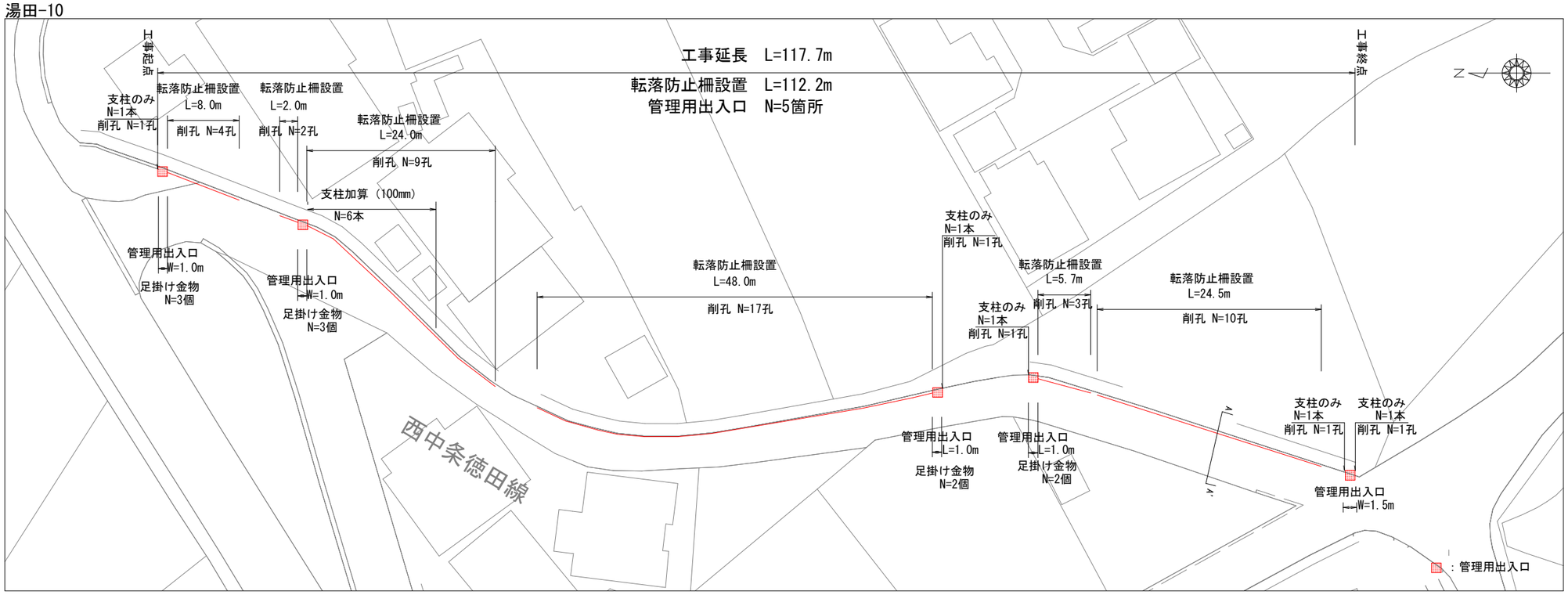
数量表

名称	規格	数量	設計値	単位
転落防止柵	コンクリート建込	137.0	137	m
管理用出入口	W=1.0m	5	5	箇所
コンクリート削孔	φ90×200L	64	64	孔

工事名	道路転落事故防止工事（箱田徳田2号線外1路線）		
図面名	平面図・標準横断図・構造図（A箇所）		
作成年月日	2026年10月		
縮尺	図示	図面番号	2/3
会社名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

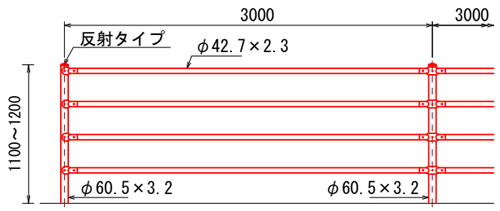
B箇所　西中条徳田線

平面図　S=1/500



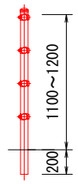
構造図

転落防止柵(H=1.10m)　S=1/50

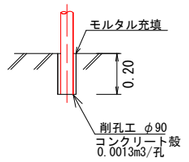


設計条件
　設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のＰ種に基づく。
備考
　外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。

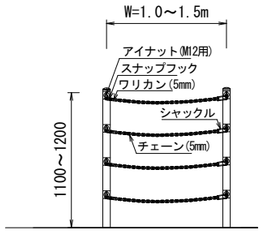
Co建込（W）S=1/50



削孔工詳細図　S=1/30



管理用出入口　S=1/50

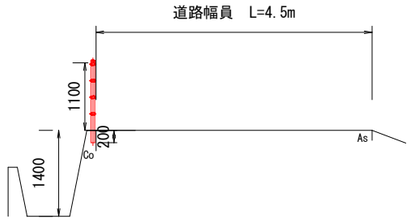


管理用出入口

種別	単位	数量
アイナット（ステンレス製）	個	8
スナップフック（ステンレス製）	個	4
ワリカン（ステンレス製）	個	4
シャックル（ステンレス製）	個	4
ステンレスチェーン　W=1.0m	m	0.9*4
ステンレスチェーン　W=1.5m	m	1.4*4

標準横断図　S=1/100

A-A'



数量表

名称	規格	数量	設計値	単位
転落防止柵	コンクリート建込	112.2	112	m
支柱のみ	コンクリート建込	5	5	本
支柱加算	100mm	6	6	本
管理用出入口	W=1.0m	4	4	箇所
管理用出入口	W=1.5m	1	1	箇所
足掛け金物	W=300	10	10	本
コンクリート削孔	φ90×200L	50	50	孔

工事名	道路転落事故防止工事（箱田徳田2号線外1路線）		
図面名	平面図・標準横断図・構造図（B箇所）		
作成年月日	2026年10月		
縮尺	図示	図面番号	3/3
会社名			
事業者名	福山市　神辺建設産業課		

参考図書

施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込　　SS000145　　単第0 -0001　表

ビーム式・パネル式 [規]100m以上　　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 Co建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　ビーム式・パネル式 D=1　[規]100m以上 F=1　-			B=8　転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 E=1　-		

施工単価表

管理用出入口　　V0001　　単第0 -0002　表

W=1.0m　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アイナット ＳＵＳ製 M12	8.0	個			
スナップフック ＳＵＳ製	4.0	個			
ワリカン ＳＵＳ製 5mm	4.0	個			
シャックル ＳＵＳ製 6mm	4.0	個			
チェーン ＳＵＳ製 5mm	3.6	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

管理用出入口　　V0002　　単第0 -0003　表

W=1.5m　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アイナット ＳＵＳ製 M12	8.0	個			
スナップフック ＳＵＳ製	4.0	個			
ワリカン ＳＵＳ製 5mm	4.0	個			
シャックル ＳＵＳ製 6mm	4.0	個			
チェーン ＳＵＳ製 5mm	5.6	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

足掛金物取付工　　S6578　　単第0 -0004　表

1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
足掛金物 幅300　φ19	1.000	個			
特殊作業員	0.070	人			
普通作業員	0.070	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　　-			B=8　　足掛け金物【登録単価CODE】(本)		

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK26040116　単第0 -0005　表

削孔径90㎜以上100㎜未満　削孔深さ200㎜以上400㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.94%　労務構成比: 66.17%　材料構成比: 30.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,322.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン [簡易仕様型]最大穿孔径φ250㎜	1.56%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 〔簡易仕様型〕 最大穿孔径φ250㎜		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.89%		発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	39.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.30%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径110.0㎜,一般用 コンクリート削孔用	27.65%		ダイヤモンドビット φ110㎜		TTPC00235 TTPT00235
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.70%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)　SPK26040116　単第0 -0005　表

削孔径90㎜以上100㎜未満　削孔深さ200㎜以上400㎜未満　1　孔　当り

機械構成比: 2.94%　労務構成比: 66.17%　材料構成比: 30.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 7,322.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4　削孔径90㎜以上100㎜未満			B=2　削孔深さ200㎜以上400㎜未満		

施工単価表

殻運搬　　SPK26040155　　単第0 -0006　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間無し　運搬距離14.4km以下(10.9km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　39.03%　　労務構成比:　46.18%　　材料構成比:　14.79%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価:　2,200.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=1　DID区間無し E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=50　運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計算 数量	計上 数量	摘要
道路転落事故防止工事（箱田徳田2号線外1路線）								
道路改良								
	防護柵工							
		防止柵工						
			転落(横断)防止柵	横断・転落防止柵 コンクリート建込	m	249.2	249	図面A・B箇所 (137.0+112.2)
				支柱のみ コンクリート建込	本	5.0	5	図面 B箇所
				支柱加算 100mm	本	6.0	6	図面 B箇所
			管理用出入口	W=1.0m	箇所	9.0	9	図面A・B箇所 (5+4)
				W=1.5m	箇所	1.0	1	図面 B箇所
			足掛け金物	W=300	本	10.0	10	図面 B箇所
			コンクリート削孔	コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)	孔	114.0	114	図面A・B箇所 (64+50)
	構造物撤去工							
		運搬処理工						
			殻運搬	コンクリート殻	m3	0.1	0.1	0.0013*114
			殻処分	コンクリート殻	t	0.2	0.2	0.1*2.35